

株式会社 サンラヴィアン

省人化機械の導入による生産性向上と原価管理のPDCAサイクルを実践



すくい上げ機械(全体)

金属検査、ウェイトチェッカー

プロジェクトデータ

補助事業名	平成 26 年度補正 ものづくり・商業・サービス革新補助金
事業計画名	ベルギーワッフル製造プロセスにおける新規焼成前生地移載装置の導入
対象分類(取組分野)	ものづくり技術
事業類型	(1) 設備投資のみ
認定支援機関	中国銀行

ものづくり補助金採択実績：平成 25 年度補正 中小企業・小規模事業者 ものづくり・商業・サービス革新事業

ものづくり補助金活用による事業実施

株式会社サンラヴィアンは洋菓子や和菓子などの製造・販売を行う菓子メーカーである。ケーキやカステラなど様々な商品を取り扱っており、なかでもベルギーワッフルは、当社が日本で最も早い時期に量産化に成功したといわれる主力商品である。

しかし、ベルギーワッフルの製造ラインは、他の商品に比べて生産性が低いことが当社の大きな課題となっていた。ワッフル生地はやわらかく崩れやすいため、生地を製造した後に焼成機に移す作業を機械で行うことが難しく、手作業で行っている状態であった。また、この工程でワッフル生地が崩れてしまうこともあり、製品ロスにより供給個数が安定しないという問題もあった。

この課題の解決方法を探る中、当社の副社長が、国際製パン製菓関連産業展（MOBAC SHOW）にて、食材をすくい上げるように移動させる機械を発見した。その後、この機械のメーカーと協議を重ね、型崩れしやすいワッフル生地にも使えるようカスタマイズすることとなった。メーカーに工場を見てもらいながら、すくい上げ機械を使って直接移し替えるのではなく、間にコンベアを挟むなどの様々な細かい調整を行った。こうして活用の目途が立ったことから同機械を購入することになった。

補助金活用後の事業化への取り組み

ものづくり補助金で当社仕様の機械を導入したことで、従来手作業であった移載工程が自動化できた。また、ワッフル生地移載作業が標準化・平準化したことで製品ロスは改善されるとともに、生産個数の安定化も達成できた。

さらにすくい上げ機械の導入に合わせ、ワッフル生地が均一に発酵できるよう設備の改良を行ったほか、生地がスムーズに焼成機に移載できるようコンベア用の油を変更するなど、全体の工程を見直した。これらの改善によって営業面の課題であった生産数の増加を達成し、より多くの発注に対応できるようになった。

また、すくい上げ機械の導入は、生産性の向上及び安定化だけでなく、従業員の労働環境改善にもつながった。ワッフル生地の移載作業は高温の焼成機近くで行う過酷な作業であったが、その移載作業を機械化できたこと、また、焼きあがったワッフルの形も安定したため、検品作業者の負担も低減されている。従来これらの作業は熟練度の高い人員を投入する必要があったため、自動化により人材の能力差が生産計画に与える影響も減少した。

次のステップとして、ベルギーワッフルだけでなく会社全体の製造ラインの見直しを検討した。この検討にあたり、もともと経営革新計画の作成支援を受けていた岡山県中小企業団体中央会から、中小企業基盤整備機構が提供するハンズオン支援のサービスを紹介された。ハンズオン支援では、現場改善の専門家指導のもと、各種商品の製造ライ

ンの作業動線の見直しや作業工程の記録、数値管理などの取り組みを行った。作業工程を数値化して管理することによって、今まで曖昧だった数値目標やアクションプランを意識して策定することができるようになった。

ハンズオン支援では、2 週間に 1 度の頻度で、実施した作業と結果を専門家に報告するとともに、次のアクションプランに向けた指導を受けるなど、PDCA を回しながら生産性向上に取り組んだ。

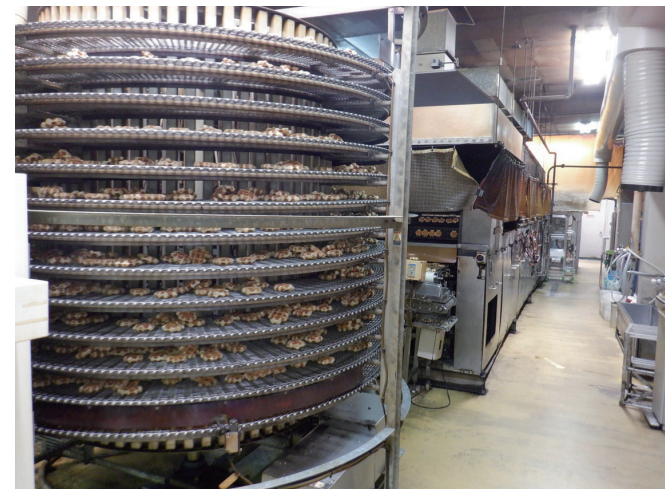
取組成果と今後の戦略・展望

すくい上げ機械の導入によって、ベルギーワッフルの製造ラインについては、機械導入前と比べ、移載工程に投じていた人員を削減できた。また、歩留まりが約 5%改善され、生産能力については約 20%向上させることができた。

さらに、中小企業基盤整備機構のハンズオン支援を受けた結果、抜本的な収益性改善が進んでいる。売上総利益率は年々改善傾向を示しており、金融機関の評価も高まった。

ワッフル生地の移載工程を自動化することにより、生産性の改善だけではなく、高温の焼成機にさらされていた作業員の身体的負担の軽減にもつながっている。本事業で目標に掲げていた生産性向上に加えて、作業環境の改善までも達成することができた。

ベルギーワッフルの製造ラインに限らず、今後も一日一歩ずつでも何かを改善できるよう問題意識をもって業務に取り組んでいく。財務面だけではなく、社員一人一人が継続的に課題を見つけ解決していけるような、骨太の強い組織を目指していきたい。



製品放冷

会社概要

代表者 代表取締役社長 占部 守弘
所在地 〒719-0302 岡山県浅口郡里庄町新庄 3920
電話番号 0865-64-4771
URL <http://www.sunlavieen.co.jp/>
E-mail info@sunlavieen.co.jp

事業を通じて得た気づき・感想

ものづくり補助金採択企業一覧に掲載されると、改善に取り組んでいる企業であることを PR でき、社会的な評価も上がると実感した。ものづくり補助金のことを考えると社会的責任を感じることもあったが、適度な緊張感をもって事業に臨むことにより、プロジェクトの推進力に変換することができたと考えている。

ものづくり補助金事業に取り組む前は、機械設備の投資効果などを明確に算出していなかった。しかし、本補助金事業では、継続的に成果を報告することが求められており、投資の成果と評価を継続的に確認し、今後の事業展開に活かしていくことが重要であると気付かされた。

中小企業基盤整備機構をはじめとする支援機関は、当社のことをよく理解したうえで適切な支援を提案してくれていると感じている。同機構のような信頼のおける支援機関から支援が受けられるのであれば、今後も様々なシーンにおいて支援を活用したいと考えている。



研修風景

本事業の特徴・ポイント

Point①

手作業工程の機械化による生産性の向上

Point②

作業工程の記録と数値管理による改善点の可視化

Point③

管理業務における継続的な PDCA サイクルの実践